

2019年7月19日

関東鉄道株式会社

鹿島神宮駅～東京テレポート駅線

東京オリンピック開会式まで1年前の7月24日より

県内初 2階建てバス運行開始!!

ノンステップバスでバリアフリーに対応しております。



関東鉄道潮来営業所へ2両導入

東京2020オリンピック・パラリンピック
競技大会特別仕様ナンバープレートを装着

関東鉄道株式会社（本社：茨城県土浦市 取締役社長：松上英一郎）では、東京オリンピック開会まで1年前となる2019年7月24日(水)より、「鹿島神宮駅～東京テレポート駅線」において、県内事業者として初となる2階建てバス(エンジン：スカニア製、車体：バンホール製)の運行を開始致します。

運行区間である鹿行地区は、来年開催される東京オリンピックのサッカー会場である「茨城県立カシマサッカースタジアム」があり、バリアフリー（ノンステップバス）の促進や、今後予想される利用客の増加に対応するため、「鹿島神宮駅～東京テレポート駅線」の高速バス路線への導入を行います。運行する2階建て高速バスは、乗車定員59名と従来の高速バスに比べ約1.5倍の乗車定員を擁し、多くのお客様のご乗車が可能になります。

記

1. 導入車両 2階建て高速バス(2両)
- エンジン：SCANIA(スカニア)製 国名：スウェーデン
 車体：VANHOOL(バンホール)製 国名：ベルギー
 乗車定員：59名（1階席10名 2階席48名 車椅子1名）
 車両重量：16580 kg 車両総重量：19880 kg
 長さ：1198 cm 幅：249 cm 高さ：379 cm

2. 導入営業所 潮来営業所

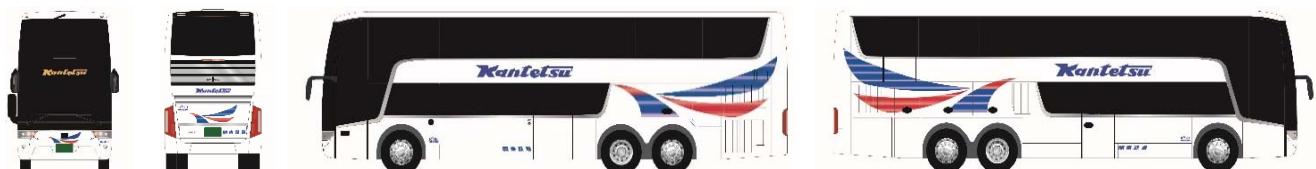
3. 運行開始日 2019年7月24日(水)から

4. 導入路線 鹿島神宮駅～東京テレポート駅線
(※毎日運行、上り4便、下り4便、計8便)
(※この路線は事前予約制になっております。)
(※点検・整備のため従来車へ変更になる場合があります。)



2階席からの展望

従来高速バスより約1.5倍の乗車定員59名



以上